

品質保証検討グループ
2006年度 第4回会合 議事録 (案)

日 時 : 2007年3月8日 (木) 13:30~17:30
場 所 : システム計算科学センター 小会議室
出席者 : 瑞慶覧 (ナイス)、上松 (東芝)、田原 (EDC)、
須山、奥村、石川、岩本、柴田 (JAEA)、山野 (東工大) 以上9名 (敬称略・順不同)

配布資料:

0. 前回会合議事録 (案)
1. ENDF/B-VII.0 と MVP による TCA-UO2 炉心の臨界ベンチマーク解析 (奥村委員)
2. 積分検証における記載内容「常陽 Mk-I データベースの例 (抜粋)」(石川委員)
3. 性能保証のあるべき要件の検討 (案) (山野委員)
4. 核データの積分検証記録例について (田原委員)

議 事 :

1. 前回会合議事録 (案) の確認がなされ、下記の修正を行った。
出席者 (上松) 削除、出席者7名→6名、項目番号のずれを修正。
2. 奥村委員より資料 1 に基づき、積分検証における記載内容を検討するため、一例として、ENDF/B-VII.0 と MVP による TCA-UO2 炉心の臨界ベンチマーク解析を対象として、ライブラリ記載方法 (対象、バージョン、作成者、入手日、補助情報)、ライブラリ処理コード (処理コード、処理者、処理日、処理系、処理手順、入力データ)、解析コード (コード名、バージョン、処理系、解析日、解析者、解析手順、入力データ、使用ライブラリ、使用ベンチマーク名)、解析結果評価 (結果、結果に対する評価、議論、結論、参考文献) について品質保証文書に記載すべき項目について説明があり、検討・議論が行われた。
3. 石川委員より資料 2 に基づき、積分検証における記載内容の一例として、常陽 Mk-I データベースの例 (抜粋) について説明があり、検討・議論が行われた。
4. 田原委員より資料 4 に基づき、積分検証における記載項目について説明があり、検討・議論が行われた。
5. 山野委員より資料 3 に基づき、性能保証のあるべき要件 (案) について説明があり、検討・議論が行われた。提言は核データ評価研究グループに行うことに修正し、内容については次回に検討することとした。

(参考) A グループ: 吉田、瑞慶覧、柴田、岩本

B,C グループ: 山野、中島、上松、田原、須山、奥村、石川

次回予定:

次回予定議題: 記載事項の必須項目 (A グループ) のまとめ
記載事項の必須項目 (B,C グループ) のまとめ
性能保証の要件についての検討とまとめ
その他

以上